

官民による若手研究者発掘支援事業  
(社会実装目的型の医療機器創出支援プロジェクト)  
令和5年度終了課題 事後評価結果

1. 研究開発課題名：1分子定量法に基づいたデジタルリキッドバイオプシー装置の開発
2. 研究開発代表者氏名(所属)：渡邊 力也(理化学研究所)

【評価(公開)】

呼吸器感染ウイルスに加え蚊媒体感染症ウイルスの検出に成功し、臨床現場に導入可能なサイズの装置開発を行うとともに臨床研究を行い所期の性能を確認し、既に企業との共同研究を開始しており、医療機器としての製品化を目指していることが評価された。

以上